

かまし No.21

Gikaidayori Kamashi

平成 23 年(2011)8 月 1 日

5つの特別委員会を設置	2P
6月補正予算	3P
委員会審査結果報告	4P
人事案件・意見書	6P
表彰・議案の結果一覧	7P
いっぱん質問	8P
ハートフル嘉麻の里創造会議 広報委員の紹介	16P

牛隈小学校 七夕集会



改

Revolution

革

5つの

特別委員会を

設置!!

議会は、6月定例会初日、嘉麻市の抱える重要な事項を調査するために、議会改革に関する調査特別委員会、嘉穂地区小学校統合施設整備に関する調査特別委員会、新庁舎に関する調査特別委員会、行財政改革に関する調査特別委員会、国道322号バイパス整備に関する調査特別委員会の5つの特別委員会を設置しました。

議会改革に関する調査特別委員会

構 成 議員全員
委員長 赤間幸弘委員長
副委員長 永水民生副委員長
付託事項

- ① 議員定数について
- ② 議員報酬について
- ③ 議会基本条例について
- ④ 政務調査費のあり方について
- ⑤ 政治倫理について
- ⑥ その他議会改革に関連する事項



嘉穂地区小学校統合施設整備に関する調査特別委員会

構 成 議長を除く議員全員
委員長 嶋田尋美委員長
副委員長 田淵千恵子副委員長
付託事項

- ① 嘉穂地区小学校統合施設整備について



※統合小学校イメージパース

新庁舎に関する調査特別委員会

構 成 議長を除く議員全員
委員長 吉永雪男委員長
副委員長 藤 伸一副委員長
付託事項

- ① 嘉麻市役所新庁舎に関する一切の事項



碓井庁舎

行財政改革に関する
調査特別委員会

構成 議長を除く議員全員

委員長 田中日本明委員長

副委員長 田中義幸副委員長

付託事項

①行財政改革に関する

一切の事項



国道322号バイパス整備
に関する調査特別委員会

構成 11人

森裕治・廣方悟・田上孝樹

田淵千恵子・山倉敬明

赤間幸弘・北富敬三・吉永雪男

浦田吉彦・坂口政義・森丈夫

委員長 森 丈夫委員長

副委員長 北富敬三副委員長

付託事項

①国道322号バイパス

整備に関する一切の事項



国道322号（千手地区）

6月補正予算

一般会計 4億6,994万円増額

総額 250億7,370万1千円

国民健康保険特別会計 2億8,011万1千円増額

総額 59億4,694万円

後期高齢者医療特別会計 補正なし

総額 6億666万4千円

介護保険特別会計 補正なし

総額 55億9,965万3千円

住宅新築資金会計 補正なし

総額 3,824万7千円

水道事業会計 補正なし

総額 11億7,818万5千円

総額/7億5,005万1千円増額の387億4,339万円

一般会計補正の主なもの
(歳入)

介護基盤緊急整備補助金 2,625万円増

子育て応援基金事業費県補助金

1億4,734万4千円増

財政調整基金繰入金 2億1,356万円増

(歳出)

国民健康保険事業特別会計への繰出金

1億5千万円増

30人学級整備工事 911万9千円増

稲築中学校進入路改修工事 2,445万円増



進入路が整備される稲築中学校前

委員会 審査結果報告



定例会中に開催された委員会の審査や活動を報告します。



中村委員長



田中副委員長



田中委員



森 委員



岩永委員



赤間委員



宮原委員

総務財政委員会

嘉麻市の将来を担う
若い世代の意見を

**嘉麻市ハートフル
嘉麻の里創造会議
条例を制定**

本案は、市の魅力あるまちづくりを推進するとともに、その魅力を広く情報発信するため、嘉麻市ハートフル嘉麻の里創造会議を設置することについて、提案されたものです。

同会議では、現在、嘉麻市が進めているまちづくり計画や、喫緊の課題である人口減少に伴う定住促進、市のPRなど、嘉麻市の課題や問題点を検証し、遅くとも平成24年3月までには、プロジェクト構想を取りまとめるというものです。

委員より、自治基本条例における自治推進委員会との兼ね合いを問う質問に対し、自治基本条例は嘉麻市の最高規範として位置づけているので、自治基本条例の精神は尊重しているが、本創造会議は



まちづくりを具体的に進める計画をまとめる附属機関として設置するものであるとの回答がありました。

委員からは、創造会議の委員の選考にあたっては、男女の比率や、これからのまちづくりのために若い世代の意見を反映することも考えて委員を構成してもらいたいとの要望がありました。

審査の結果、全会一致で可決しました。

民生文教委員会

地域間不均衡の 早期是正を！

納骨堂等の維持管理費
委員より、集会所や

衡を図るものです。
追加し、取り扱いの均
衡を図るものです。

た。
に差異が生じていまし
た。

のままとなっていたの
で、施設の補修や修繕
等の維持管理において、

が、碓井地区の同和对
策施設が条例に未登載
のままとなっていたの

納骨堂、農業用施設に
ついては現行のまま新
市に引き継ぐというこ
とで協議が整いました

す。
改正の主な内容は、
合併の際に、集会所、

追追加するとともに、条
例の所要の整備を行う
ため提案されたもので

載であった碓井地区に
おける同和对策施設を
追加するとともに、条

例の所要の整備を行う
ため提案されたもので
す。

同和对策施設条例
の一部を改正する
条例について



嶋田委員長



田淵副委員長



山本委員



藤委員



永水委員



梶原委員



浦田委員



豊委員

山
田
碓
井



稲
築
嘉
穂

審査の結果、全会一
致で可決しました。

また、早急に均衡を
図る必要があるのでは
ないかとの質問に対し、
歴史的経過もあり難し
い問題もあるが、協議
を重ね、均衡を図って
いきたい旨の回答があ
りました。

の負担については、条
例の改正により、どの
ようになるのかとの質
問に対し、運動団体と
の協議も必要だが、集
会所、納骨堂等の施設
については、一定修繕
を行い、管理を地元
にお願いできるよう協
議を重ねたい旨の回答
がありました。

産業建設委員会

若者の定住化促進のため 住宅建て替え計画を！



森委員長



北富副委員長



廣方委員



田上委員



山倉委員



坂口委員



吉永委員

現地を調査
6月17日に開催され
た委員会では、市営住
宅の現状を調査するた
め、山田地区の大橋団
地など11団地の現地を
視察しました。また、
市営住宅の老朽化など
の問題について担当課
と協議を行いました。

委員からは、近隣市
と比較すると市営住宅
の戸数が多いので、老
朽化した住宅を取り壊
していくという計画は
分かるが、若者の定住
化促進など地域活性化
を図るため、少しずつ
でも建て替えを計画す
るべきとの意見が出さ
れました。



現地を視察する委員

人事案件

監査委員の任期満了に伴い、次の2名を選任することに全会一致で同意しました。

坂本博繼氏（山田）
山本幹雄氏（嘉穂）

人事異動に伴い、新たに固定資産評価委員に所管課長を選任することに全会一致で同意しました。

河崎 修氏

教育委員会委員の任期満了に伴い、新たに任命することに全会一致で同意しました。

田中 了氏（碓井）

議会選出の農業委員会委員が、嘉麻市議会議員任期満了により、辞任したことに伴い、次の2名を農業委員会委員に選出しました。

吉永雪男議員（山田）
廣方 悟議員（嘉穂）

人権擁護委員の任期満了に伴い、次の2名を推薦することについて全会一致で同意しました。

坂本博繼氏（山田）
松岡朝生氏（嘉穂）

意見書

「少人数学級推進」「義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書」

中学校歴史・公民教科書採択に関する意見書

2012年度予算において、少人数学級を推進するとともに、小学校2年生以上の35人以下学級を早期に実現することや、義務教育費国庫負担制度の堅持とともに国庫負担割合を2分の1に還元することを国に要請するものです。

教科書採択の採択権限は市町村の教育委員会となっておりますが、現実には、採択権限の形骸化が見受けられます。日本の将来を担う中学生の国民性の形成は歴史・公民教育が基本であることに鑑み、特にこの2科目に注目し、適正な手続きにより、教科書を採択されることを第11地区教科書用図書採択協議会に強く要請します。

採決の結果、賛成多数で可決しました。

意見書はどう処理されているの？

議会で可決された意見書は、関係する国や行政などに議長名で送付しています。

今回の場合、「少人数学級推進」「義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書は、衆議院、参議院の議長に、中学校歴史・公民教科書採択に関する意見書は、第11地区教科書用図書採択協議会に送付されました。



お詫びと訂正

平成23年7月1日発行の議会だより臨時号の最終ページにおいて、ふくおか県央環境施設組合議会議員の名簿の中に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

（誤）嶋田尋美議員

（正）藤 伸一議員

永年の功労を

表彰

吉永雪男議員が在職20年、梶原雄一議員が在職10年の永きにわたり、市議会議員として市政の振興に尽力されたとして、全国市議会議長会から表彰され、6月定例会の最終日、本会議場において伝達されました。



表彰を受けた吉永雪男議員（左）と梶原雄一議員（右）

議案の結果一覧（6月定例会）

○・・・全会一致
△・・・賛成多数
＊・・・討論あり

各委員会で審査された議案を本会議で採決した結果

総務財政委員会

議案第24号 嘉麻市ハートフル嘉麻の里創造会議を設置する	*○可 決
※ 第25号 東日本大震災で被災された方々の税負担の軽減をはかる	○可 決

民生文教委員会

議案第26号 未掲載であった碓井地区の同和対策施設を条例に追加し、他の地区との均衡をはかる	*○可 決
---	-------

産業建設委員会

議案第30号 鴨生東町地内の道路改良工事に伴い、新たに市道路線を認定する	○可 決
※ 第31号 岩崎地内の国道211号交差点改良工事伴い、市道の起点の変更を行う	○可 決

予算特別委員会

議案第22号 専決処分事項の承認を求める（平成23年度 一般会計補正予算（第1号））	○承認
※ 第23号 専決処分事項の承認を求める（平成23年度 国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号））	*○承認
※ 第32号 平成23年度 一般会計補正予算（第2号）	○可 決

その他

諮問第34号 戸倉・柳原統合井堰災害復旧工事に係る基本協定書を国土交通省と締結する	○可 決
---	------

いっぱん質問

行政の考えを問う



森 裕 治 議員

嘉麻市のPRについて

9P

田 中 義 幸 議員

政治倫理条例について

9P

岩 永 利 勝 議員

稲築地区の豪雨対策進捗状況は

10P

浦 田 吉 彦 議員

ブランド製品の開発について

10P

藤 伸 一 議員

防災対策について

11P

田 上 孝 樹 議員

買い物弱者支援について

11P

田 中 日本明 議員

活性化に向けた市政の取組みについて

12P

廣 方 悟 議員

安心して暮らせる市民生活の環境整備
について

12P

山 倉 敏 明 議員

合併特例債について

13P

宮 原 由 光 議員

熊ヶ畑地区の産業廃棄物処理施設の今
後の対策について

13P

山 本 幹 雄 議員

農村地域振興基本計画について

14P

田 淵 千 恵 子 議員

高齢者福祉行政について

14P

赤 間 幸 弘 議員

難視聴世帯(地域)について

15P

中 村 春 夫

環境行政について

15P

紙面の都合により、いっぱん質問の内容を680字以内でまとめています。

田中 義幸 議員

政治倫理条例について

**問. 脱法行為を防ぐため
6条を改正しなければ
ならない**

**答. おかしいところがあれば
改正しなければならない**



田中議員

質 政治倫理条例6条「市の禁止事項」に該当する法人の当事者判断はどうしているのか。申告に基づいてしているのではないか。斎藤文男九大名誉教授は「土建会社の経営者が議員になったとき、名目だけ取締役から平社員に代えたり、血縁のないダミー会社に請負わせたりあの手この手で脱法行為を行う。これを防ぐには「実質的に経営に携わっている

企業」も含めて請負辞退を定める必要がある。もともと「実質的経営企業」の文言はあいまいだから定義規定をおく必要がある。」と自らの著書に述べられている。嘉麻市の条例もここが問題だ。つまり、実質的に経営に参与していても、「していない」と虚偽申告すれば規定を設けていないため非常にグレーなものになる。本来、倫理と

は道徳だ。政治家が市民の信託に応え自らの政治姿勢を問うために自ら請負を辞退することこそ、その目的にかなうものだ。この6条は改正する必要があると思うがどう思うか。

松岡市長 おかしいところがあれば改正していかねばならない。

報酬等審議会答申について

質 年間50〜60回の会議に対し、年額527万円、月額32万9000円。市民感覚からすると高すぎると思われる。でも仕方がない。嘉麻市の平均賃金24万円ぐらいが妥当だ。議会は、議員報酬の5%カットは勿論のこと、政務調査費の廃止も考えてほしい。

市長 審議会答申を尊重する立場だ、議会側は、財政状況を考慮し、より良いものを出してほしい。



政治倫理確立を

※ 他に議会と行政の在り方について、熊ヶ畑産廃場拡張問題について、環境美化条例について、自治基本条例の推進について質問しました。

森 裕治 議員

嘉麻市のPRについて

問. 知名度アップの具体策を

**答. 食と農を中心に
今後強力に進めていく**



森議員

質 知名度を上げる意味でイベントはどのようなのがあり、どれくらいのお客さんが来るのか。

松岡産業振興課長 今現在、さくらまつり、ふれあいまつり、一夜城まつりがあり、全体で1万4千人ぐらいの人が来られた。

質 今後、この中でグレードアップを計画しているものはあるか。

産業振興課長 知名度アップのための企画を

考えたい。PRはポスターやインターネットで行っていききたい。

質 嘉麻市の特産品で農産物があるが、JA流通だと嘉麻市の名前が出てこない現状があるが対策はあるのか。

産業振興課長 市単独でラベル等を貼ることは非常に難しいと考えている。

質 直接販売する手法もあるが、市としてそういう計画はあるか。

産業振興課長 県を通

じて、筑豊フェアで農産物の販売をしている。福岡、北九州のほうでもできるものがあれば検討したい。

質 市長はよく農産物のブランド化を言われているが、具体的な考えはあるのか。

松岡市長 特産品開発の予算として30万を確保している。食と農を中心にし、ブランド化については今後強力に進めていかなくはないと考えている。

質 実際、特産品開発費の利用者はいるのか。

産業振興課長 利用の方はいない。

質 福岡、北九州より約1時間という立地を活かし、体験型のイベントを考えてはどうか。また、ルートについてもわかりやすい案内表示が必要であると思うが。

産業振興課長 農業体験は長野地区と宮小路地区で実施されているが、観光基本計画の中



市内で生産された農産物

でも検討したい。

福田企画調整課長 案内サインは、嘉麻市に入ってきたところに設けている。また、「ハートフル嘉麻の里創造会議」でもPRについて検討していく。

浦田 吉彦 議員

ブランド製品の開発について

問. タケノコの工場建設は収入アップになるのでは。

答. リスクが大きい飯塚市の例を研究したい。



浦田議員

質 イノシシ・シカ対策としての電気牧さくやワイヤーメッシュなどの予算はどうなっているのか。また、加工施設をつくり、ハムやくん製をブランドとして販売してはどうか。

松岡産業振興課長 6月8日に内示があり、約6割の予算額となっている。今後100%の補助が出るよう働きかけたい。

松岡市長 今後、地元国会議員にも働きかけ

を行いたい。また、地域マイスターの方がいらっしゃると思いますので、製品のブランド化について相談していきたい。

質 水煮タケノコの工場をつくることは、ブランド製品の開発と雇用対策、収入アップにつながると思うがどうか。

有田農林整備課長 タケノコの需要は伸びているが工場を建設するにはリスクが大きい。飯塚市では、販売流通

経路はもちろん、筑豊青果が流通経路を開拓しているの、研究したい。

ケーブルテレビ事業について

質 ケーブルテレビの受益者負担は、取る気があるのか。

市長 有料にもついでくということ今進めている。

松本総務課長 その時期としては、12月に議会に提案したいと考えている。

防災計画について

質 平成17年3月20日、福岡西方沖地震、そして今年3月11日の大震災が発生した。農業も漁業も、そして経済も完全に破壊された。原発の被害で自殺者も出ている。そこで再度、防災計画を見直すべき時期だと思うがどうか。

農林整備課長 176箇所のため池があり、今年度、県のため池防災対策事業で調査が計画されている。県のア



タケノコで活性化を

岩永 利勝 議員

稲築地区の豪雨対策進捗状況は

問. 今年の豪雨対策はどのようなのか

答. 被害が生じないように実施している



岩永議員

質 豪雨対策の現状は。山口土木課長 岩崎地区は平成27年の完了を目指して工事継続中、山野・樋渡地区は上流域のしゅんせつを協議中であり、鴨生地区は調整池用地の買収に向け準備している。

質 財源確保は。

中嶋財政務課長 現在、来年度以降の調整池等の整備費用を協議しており、有利な財源確保に向け県と交渉中。

質 今年も異常気象が

発生すると思われるが、工事中の岩崎・鴨生地区の対策は。

土木課長 岩崎地区は、大雨が降っても、現在の工事で軽減できる。鴨生地区は、被害が生じないよう約1万5千トン程度の貯水池を確保している。

松岡市長 稲築地区に

ついては、今までより大きく前進しているの、今後とも極力進めていきたい。

学校環境整備について

質 稲築東中学校の体育祭開催時には、路上駐車が多いので、敷地内に駐車場を設けてもらいたい。

栗野教育長 できるだけ早い時期に学校と協議しながら、駐車場を設けたい。

質 9月までには補正予算を組めないか。

本本学校教育課長 予算計上し、早急に整備したい。

防災行政について

質 防災行政無線が有線放送に比べて非常に聞き取り難いが、大規模な災害が発生した時の瞬時警報とは。

松本総務課長 大規模な災害や武力攻撃事態が発生した際に、通信衛星を利用し、瞬時に防災行政無線を通して、住民へ緊急情報を伝達するシステムである。



水害対策が進む岩崎地区

質 警報が鳴った時の住民の対応・計画は。

総務課長 災害対策本部で対応する。

田上 孝樹 議員

買い物弱者支援について

問. 行政がリーダーシップをとり、調整役に徹底してほしい

答. 関係団体にも打診をして対応を進めている



田上議員

質 買い物弱者支援については、テレビや新聞で大きく報道され、各地で対応が練られている。本市でも相次ぐスーパーマーケットの閉店により、移動手段を持たない高齢者を中心に買い物物の不便の声が多く聞かれる。これまで2度にわたり質問してきたが、その後の取り組みや経過は、

質 市内の炭鉱住宅の「買い物弱者対策庁内検討委員会」を設置し、課題・問題について協議を行い、今年度に入り、商工会議所や商工会とも2度協議を行っている。

質 今後は実態の把握ができていないので、庁内検討委員会において、買い物弱者の実態を把握したいと考えている。

質 各地では、宅配、移動販売、店舗送迎など企業・団体の多彩なサービスも紹介されており、支援が進展しているが、必ずしも成功した例ばかりではない。そこには住民と交通、流通・販売といった公的な要素や採算性が複雑に絡んでいる。

質 本市においても年々高齢化が進む中、問題解決に当たっては、行政がリーダーシップを取り、調整役に徹してほしい。

質 松本総務課長 特段の不具合が生じないので、7月1日からでも早めたいと考えている。



藤 伸一 議員

防災対策について

問. 平時のうちに、被災者支援システムの導入を

答. 本市の実態に応じ、早急に対応していく



藤議員

質 東日本大震災の後、防災意識が高まる中で、とりわけ被災者の生活支援に向け、平成7年に発生した阪神淡路大震災で壊滅的な被害を受けた兵庫県西宮市が開発した効果的な被災者支援システムの情報と認識は。

質 本市の人口規模等の情報管理が、十分対応できると考えている。経費もほとんど掛からず、被災者情報を一元管理できるシステムを構築していきたい。

質 平時のうちにシステムを構築することが、重要と考えるが、松本市長 災害時には非常に重要であり、本市の実態に応じ、早急に対応する。

質 稲築地区の2軒続きの住宅に住んでいる住民から、隣の空き家の所有者が亡くなり、子どもも土地と家屋の財産放棄をされているので、隣の空き家の取り扱いに苦慮している内容の相談を受けた。所有者不在や管理が困難な空き家が多く、行政として適正管理の検討が必要である。

質 長野県で、所有者等の所在不明・担保権に係る問題を集約した廃屋対策を総合的に検討した報告書があるが、先進地の事例を参考に行政手腕を発揮してもらいたい。

質 総務課長 法的に難しい部分はあるが、研究したい。



廣方 悟 議員

安心して暮らせる市民生活の
環境整備について

**問. 高齢者、障害者など災害時の
避難支援や日常的な見守り
支援体制をどう図るのか**

**答. 支援者台帳を整備し、関係
団体と連携を図り進める。**



廣方議員

質 急速に進む地域社会の変化、20年後の2030年には、日本社会は、全世帯の37%余りが一人暮らしで暮らす単身世帯という時代を迎えると言われている。また世界にも例がない超少子高齢化社会や、家族・地域・職場で、当然と思われていた人と人との絆が急速に失われていくと言われている。いわゆる無縁社会の拡大だ。また、昨今の自然災害は、地球温

暖化による異常気象、想定外の地震と過去に例を見ない災害が、日常的に発生するようになってきている。こうした地域社会の変化と、自然災害の現状をどう認識されているのか。

松岡市長 昨今の地域社会は人情が薄れてきている。また自然災害も異常化してきている。

質 弱者（要援護者）を行政と地域とが情報を共有し、幅広い分野で助け合う仕組みづく

りが必要であり、現状では地域での民生委員活動や行政区長などによる支援活動においては、個人情報保護法の制約により活動する情報が限られている。日常時、災害時に「誰を、誰が、どうして」支援するか地域との連携が取れていない状態にある。そのため、その基礎となる支援者台帳を整備する必要があると思うがどうか。

松本総務課長 地域の

支え合いは重要と考えられており、高齢者介護課、社会福祉課なども協議をしながら支援者台帳整備を進めたい。

質 昨今の地域社会の変化による地域での支え合い、また東日本大震災から防災対策による弱者（要援護者）の支援体制は喫緊の課題となっている。迅速な台帳整備と地域との支援体制整備を進める必要があるが、市長はどう考えているか。

市長 災害であろうと日常であろうと弱者（要援護者）に対する安全・安心を確保することは、非常に重要と認識している。支援者台帳整備をはじめ、支援できる関係団体とも連携を図り進める。



田中 日本明 議員

活性化に向けた市政の取組みについて

**問. 嘉麻市政の重要課題はなにか
その事をどの様に対応するのか**

**答. 5年、10年先を見越した
計画を策定し、市民の声を
十分生かし協働のまちづくりをする**



田中議員

質 私は、「活力ある嘉麻市の創造を目指し、変革のとき嘉麻市」をモットーにしており、財政的に厳しい嘉麻市をいかにして活性化させるかが市政の重要課題であり、果たすべき役割でもあると考える。自主的に行政改革に取り組み、安全で良質な公共サービスを確実・効率的かつ適正に実施するための施策とは。

中嶋財政課長 市の行政改革は、将来予想さ

れる財政状況の悪化による市民サービスの低下を招かないように取り組んでいる。

質 健康的で健やかな日々を過ごすための高齢者対策とは。

田中高齢者介護課長 高齢者福祉計画の中で検討していく。

質 子育て支援で、子育てと仕事を両立するための支援とは。

松岡市長 嘉麻市において安心して子どもを産み、育てることがで

きる子育てナンバーワンの市を目指して取り組んでいる。

質 確かな学力、豊かな人間性、健やかな体、徳・体のバランスの取れた教育を行うための、教育アクションプランの周知、徹底を図っている。

質 生涯学習の必要性

木本学校教育課長 確かな学力、豊かな人間性、健やかな体、知・徳・体のバランスの取れた教育を行うための、教育アクションプランの周知、徹底を図っている。

とは。

山口生涯学習課長 人格を磨き、豊かな人生を送り、生涯にわたって学習でき、その成果を生かす社会の実現を支援していくこと。

質 農業問題をどのように捉えているか。

市長 嘉麻市は農業中心の市であり、国において、TPP（環太平洋戦略的経済連携協定）は締結すべきでないと考えます。

意見 嘉麻市の将来を

考え、市長としてどのように取り組むかは、後日、項目毎に尋ねたい。



田淵 千恵子 議員

高齢者福祉行政について

**問. 嘉麻市一般高齢者調査
他4調査を記名で実施
したことについて**

**答. 個人情報の厳重な保管と
細大に生かした活用努力する**



田淵議員

質 今後、一人暮らしの高齢者に対する安心安全の施策については重要課題と認識し、その実態把握の必要性を十分認識するものの、今回の調査に個人情報保護が叫ばれている今日の課題の面から、対象者各自に記名で回収したことに納得できない。

質 抽出方法で実施した。今回、国の基本指針どおりに記名方式・対象者全員で質問内容はほぼ国と類似質問で実施した。

質 記名をさせたことの行政の責任は重大と考える。何らかの支障が生じた時その人の実態は知らなかったとの言い訳は通らない。経費と回収率と統計方法については、

質 たいが、嘉麻市は記名させたことを使って、福岡県の目玉施策「独居高齢者見守り」高齢者や障害者など「要介護者」の台帳作成等に生かすべきだ。

質 か。作成に段階を踏んだというが回答者の立場に立ったものにすべきではないか。

高齢者福祉計画



山本 幹雄 議員

農村地域振興基本計画について

**問. 千手地区の農業用
ため池の改善を**

**答. 可能な限り早急に対応
して行く**



山本議員

質 千手地区の防火用水を兼ねた某農業用溜池は、土砂が堆積し、農業用水としても、防火用水としても機能していない。県等の補助事業にのせて、問題の解決を図っていただきたいと考えているがどうか。

質 防災、農業生産者の維持など安全安心のまちづくりにかかわると思うが市長の見解は。松岡市長 自然涵養、治水、土地の保全、防火用水と非常に重要な内容なので、事業に乗せて可能な限り早急に対応して行く。

質 加入者数と1人当たりの年間医療費は、また、一般会計からの法定外繰入はいくらか。古川市民課長 加入者数は1万2766人（29.01%）で、法定外繰入は総額で4億9100万円だ。

質 滞納者への対応は。税務課長 督促状や催告書の送付をし、納付を行っていない。しかし、資力があるにも関わらず、納める意思がない場合は差押え等の滞納処分を行っている。

質 21年度は20年度に比較して徴収率が伸びているが、合併前に比較すると若干低いので、景気は低迷しているけれども、徴収



中村 春夫 議員

環境行政について

問. 意見書に反対の意志が述べられていない

答. 許認可は県で行い、現実には被害も出ていない



中村議員

質 熊ヶ畑の不法投棄ゴミ及び百谷産廃場問題について、その後の県との協議は。平嶋環境課長 どちらもある新たな進展はない。県は引き続き定期的に水質検査を行っていく。地元住民に対する説明会は交渉中である。

質 熊ヶ畑産廃場について現在の残容量は。環境課長 残容量については、前回お答えした通りだが、平成22年度の搬入量については

質 産廃場拡張申請については、県は5月6日に申請書の受理、6月6日から縦覧、6月21日まで意見書提出となっていたが、市としての対応は。松岡市長 県に対し市の環境審議会の答申を参考に意見書を提出し

質 市の意見書について、大気汚染については、過去硫化水素が発生している事、必要ないはずのガス抜き管が設置されている事などが指摘されているが、地下水汚染については、産廃場の間近に、山田住民に直接影響する市の水道水の深井戸が四か所あることが指摘されている。安定五品目では起こり得ない火災への対応、旧坑道に

質 3月11日に発生した東日本大震災の災害復興支援として環境省から福岡県を通じて災害廃棄物の受け入れ要請があったとの事だが、



赤間 幸弘 議員

難視聴世帯（地域）について。

問. 情報格差をどのように解消するのか

答. 確実に把握して、市の責任としてやっていく。



赤間議員

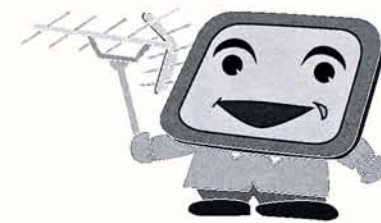
質 7月24日から地上デジタル放送が始まるが、市内の難視聴世帯の状況は。福田企画調整課長 現在、市全域で17地域、298世帯あると把握しているが、共同受信アンテナの設置や難視聴対策の衛星放送を利用すれば受信できる。未着手の桑野地区7世帯は、デジサポ（テレビ受信者支援センター）が早急に対応する。難視聴世帯の正確な数

質 衛星放送を一時的に利用する場合、東京の番組しか視聴できず、緊急性の高い地元のニュース番組や気象情報、

質 総務省も、難視聴対策は、共同受信アンテナ設置か、ケーブル

質 市民の理解と市の財政状況を見極めたいといかない。実際に

質 ケーブルテレビを視聴してもらい、住民に説明・理解を求めながら、今後実現に向けて努力していきたい。





ハートフル 嘉麻の里創造会議を設置



▼嘉麻市ハートフル嘉麻の里創造会議
条例を全会一致で可決

設置の目的

市民と行政の協働により、市の魅力あるまちづくりを推進するとともに、その魅力を広く発信するため、ハートフル嘉麻の里創造会議を設置します。

役割

次に掲げる調査審議をします。

○市の総合計画等まちづくりに関する基本計画の分析及び検証に関する事項

○市の活性化に向けた戦略プロジェクト構想に関する事項

○市の情報発信に関する事項

○その他市の魅力あるまちづくりを推進するために必要な事項

組織

12人以内で組織します。内訳は、

- 市職員 4人以内
- 公共的団体等が推薦する者 3人以内
- 市民からの公募による者 5人以内

市民のみなさまに 親しまれる紙面づくりを



廣方悟委員 田淵千恵子委員長 田上孝樹委員
森裕治委員 山本幹雄委員 田中義幸副委員長

ごあいさつ

5月10日に開催された臨時議会において、議会広報編集特別委員会が設置され、6名の委員が新たに選任されました。

改選後、新たな議会構成となり、委員会では心機一転、表紙の題字、一般質問のページのレイアウトを変更するほか、本文中の印刷を2色刷りとするなど、市民の皆様にご覧いただけるよう努力をしております。

今後は、ホームページと併せて、市議会の状況を正確かつスピーディーにお届けしてまいります。

議会広報編集

特別委員会

委員長 田淵千恵子